PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-025331

(43) Date of publication of application: 04.02.1986

(51)Int.Cl.

H04B 7/26

(21)Application number: 59-146413

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

LTD

(22)Date of filing:

13.07.1984

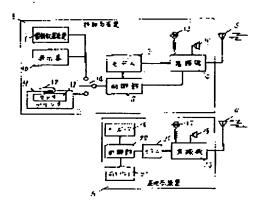
(72)Inventor: YAMADA MITSUTOSHI

(54) COMMUNICATION EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To attain complete message transmission by transmitting always the state of a mobile station equipment to a base station equipment to allow the base station equipment to grasp always the state of the mobile station equipment and switching the character transmission into the voice transmission depending on the state of the mobile station equipment.

CONSTITUTION: A command or the like from the base station equipment A of a communication equipment is inputted from a keyboard 19, monitored on a display 21 and transmitted to a mobile station equipment B via a radio equipment 23 and an antenna 9 under the control of a control section 20. An antenna 5 and a radio equipment 4 of the equipment B receive a signal from the equipment A and gives the signal to a control section 3 from a MODEM2. A reception signal is displayed on a display device 10 via a changeover switch 14 and outputted to a printer 11. Further, the information collected by an information collecting device



1 is transmitted to the equipment A conversely via the switch 14, the MODEM2, the radio equipment 4 and the antenna 5. Then the equipment A always grasps the stage of the equipment B and changes over the character transmission into the voice transmission which using microphones 15, 17 and speakers 16, 18 depending on the state of the equipment B.

® 日本国特許庁(JP)

① 特許出顧公開

⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-25331

@Int_Cl_1

識別記号

庁内整理番号

每公開 昭和61年(1986)2月4日

H 04 B 7/26

6651-5K

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

❷発明の名称 通信装置

⑨特 顋 昭59-146413

20出 順 昭59(1984)7月13日

砂発明者 山田

光利

横浜市港北区網島東4丁目3番1号 松下通信工業株式会

社内

⑪出 願 人 松下電器產業株式会社

門真市大字門真1006番地

00代 理 人 弁理士 中尾 敏男 外1名

明細 相

1、発明の名称

通信装置

2、特許請求の範囲

移動局装置と基地局装置とから成り、前配移動局装置では、前配基地局装置より入力された指令情報に基づき収集情報を前配基地局装置に伝送すると共に、前配指令情報をブリンタに出力し、前配ブリンタの異常状態を検出すると前記基地局装置にこれを伝送し、前記基地局装置は前配移動局装置との間のデータ伝送を音声遠話に切替えるように構成した通信装置。

3、発明の詳細な説明

産業上の利用分野

本発明は移動無線回線を利用してデータ伝送を 行なうシステムに用いられ、移動局装置自体の状 類を基地局装置(センター)に伝送し、センター が移動局の状態を把握する為に使用する通信装置 に関するものである。

従来例の構成とその問題点

第1図は従来の通信装置の一例を示しており、 不は基地局装置、Bは基地局装置で、移動局装置で、移動局装置で、移動局装置で、移動局装置で、移動局装置を保護するようを基地局装置をで、1は各種データを基地局装置をで、1は各種データを基地局でで、特をで、1は各種で、1はなるで、1なるで、1ないでで、特報収入でで、特報収入のでで、特報収入のでで、特報収入ではより入力でで、特報収入では、1ないのでで、特報収集では、1ないのでは、

しかしながら上記従来例では、移動局装置 B から基地局装置 A への一方向の伝送のみであったので、基地局装置側では移動局装置側に異常があっても把握出来ない問題点があった。

発明の目的

本発明は上配従来例の問題点を除去するもので

特閣昭61-25331(2)

あり、移動局装置が正常な動作が可能かどうかを 基地局装置側より常化把掛できるようにするとと を目的とするものである。

発明の構成

本発明は上記目的を達成するために、収集した データ以外に装置自体の状態を基地局装置に伝送 局 するもので、基地局装置が移動設置の状態を把握 する効果を得るものである。

実施例の説明

以下に本発明の一実施例について図面と共化説明する。第2図で、Aは基地局装置、Bは移動局装置である。また1は情報収集装置、2はモデム (MODEM)、3は制御部、4は無線接、5はアンテナ、1のは表示器、11はプリンタ、12は記録紙、13はセンサ、14は勿替スイッテ、15はマイクロホン、16はスピーカで、これらはいずれも移動局装置Bに付属している。また、9はアンテナ、17はマイクロホン、18はスピーカ、19はキーボード、20は制御部、21はディスプレイ、22はモデム(MODEM)、23

は無線投で、とれらは基地局装置系に付属している。

次に動作を説明する。通常は恙地局装置Aから の指令等がキーポード18から入力され、ディス プレイ21でモニターすると共化モデム22を介 して、制御部20のコントロールの下で無線機23. アンテナ9を経由して移動局装置Bに送られる。 移動局装置Bでは、アンテナち、無線機4で受信 し、モデム2を介して、制御部3の割御の下に、 適宜切替スイッチ14により表示器10に表示さ れると共に、プリンタ11に出力される。一方、 情報収集装置1からの収集情報(データ)は、逆 に切替スイッチ14、モデム2、無線嵌4、アン テナちを介して基地局装置Aに送られる。もし、 ブリンタ11の用紙切れが生ずると、記録紙12 の無いととをセンサ13を検出して、用紙切れ情 報が収集情報と同様の経路により基地局装置Aに 送られるので、基地局装置Aでは、データ通信か ら無線機23のマイクロホン17、スピーカ18 だよって、直接移動局装置Bの無線根4に附属し

た無線機4のマイクロホン15、スピーカ16を使用した口頭連絡或いは音声通話に切替え、情報伝達をスムーズに行なうととが出来る。なお、移動局装置Bの状態把握の手段としては、センサ13として、反射形フォトセンサを用いて、用紙切れの場合反射が無くなることを検出すれば良い。また単に用紙切れの情報だけでなく、ブリンタの印字装置と連動させて、プリンタの稼動情報を送るようにしても良い。

発明の効果

本発明は上記のような構成であり、以下に示す 効果が得られるものである。

- (a) 移動局装置の状態を常に基地局装置に伝送 しているので、基地局装置は移動局装置の状態 を常に把握できる。
- (b) 移動局装置の状態によって文字伝送を音声 通話に切換えるので、メッセージの完全な伝送 ができる。
- 4、図面の簡単な説明

第1図は従来の通信装置の構成を示すプロック

図、第2回は本発明の一実施例の通信装置の構成 を示すプロック図である。

2,22……モデム、4,23……無線機、11 ……ブリンタ、12……配録紙、13……センサ、 16,17……マイクロホン、16,18……ス ピーカ。

代理人の氏名 弁理士 中 尾 散 男 ほか1名

